

## 令和6年夏の交通事故防止運動

7月1日（月曜日）から7月31日（水曜日）までの1か月間、夏の交通事故防止運動が実施されます。

運動の重点は、次のとおりです。

子どもと高齢者の交通事故防止

自転車の安全利用の推進

二輪車の交通事故防止

飲酒運転の根絶

スローガンは、次のとおりです。

わたるまえ わすれずかくにん みぎひだり

身につけよう 交通ルールと ヘルメット

ぎりぎりの 時間と車間が 事故を呼ぶ

飲みません 今日は私が ハンドルキーパー

広報事項は、次のとおりです。

子どもと高齢者の交通事故防止

子どもには横断歩道の渡り方など大人が手本を示し、安全な通行方法を具体的に指導しましょう。

子どもや高齢者の行動特性を理解し、特に通学路や生活道路では、速度を落とし、思いやりのある運転を心がけましょう。

自転車の安全利用の推進

大人も子どももヘルメットを着用し、信号や一時停止等の交通ルールを守って、安全な通行を心がけましょう。

歩道は歩行者優先です。歩道を通行する際は、車道寄りの部分を徐行し、歩行者の通行を妨げないようにしましょう。

二輪車の交通事故防止

ライダーのみなさん

車間距離を十分に取り、走行中や渋滞中の車列の横をすり抜けたり、無理な追い越しや急な進路変更はやめましょう。

ドライバーは、交差点を右折する際は、特に対向から直進してくる二輪車の動きに注意しましょう。

飲酒運転の根絶

飲酒運転は犯罪です。絶対やめましょう。車で出かける時は、お酒を飲まずに仲間を送り届ける人「ハンドルキーパー」を決めましょう。

飲酒運転の車に同乗すること、お酒を飲んだ人に車を貸すこと、お店が運転手にお酒を提供すること、すべて犯罪です。

やめよう！「いらち運転」

「いらち運転」とは、ゆとり運転とは逆の「自分本位で心にゆとりのない運転」です。

「いらち運転」は危険です！

気持ちと時間に余裕を持った運転をしましょう！

速度を控え、危険を予測した運転をしましょう！

「横断歩道ハンドサイン運動」実施中！

横断歩道ハンドサイン運動とは？

「主に信号機が設置されていない横断歩道において、歩行者の安全確保を目的とする運動」のことです。

横断歩道は歩行者優先です。

ドライバーは横断歩道の手前で停止できる安全な速度で走行し、歩行者がいる場合は必ず止まりましょう。

横断歩道では、歩行者もドライバーもお互いに手で合図（ハンドサイン）を送りましょう。

障がい者が安心して通行できる交通環境をみんなで作っていきましょう。

スマートフォンを操作しながらの歩行、自転車の利用はやめましょう。

ストップながらスマホ。

大阪府交通対策協議会 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UC41n1ZQFB-bYk4b1JZpoW0g>